

6

便利な使いかた

メニュー一覧表	6-2
いろいろな機能を設定する	6-5
カスタムボタンを設定する	6-16
スケジュール機能を利用する	6-20
アラームを利用する	6-28
電卓を利用する	6-30
メモ録音を利用する	6-31
メモ帳を利用する	6-33
位置情報を利用する	6-34
イヤホンマイクを利用する	6-37
ソフトウェアを更新する	6-39

メニュー一覧表

メニュー		機能が使えるモード			お買い上げ時の設定	参照ページ			
		公衆	オフィス	グループ					
メール	11	受信 BOX	○	○	○	3-12			
	12	送信 BOX	○	○	○	3-17			
	13	未送信 BOX	○	○	○	3-9			
	14	Eメール受信	○	○	×	3-11			
	15	Eメール作成	○	○	○※1	3-7			
	16	ライトメール作成	○	○	○※1	3-32			
	17	Eメールアカウント設定	○	○	○	3-29			
	18	オプション	○	○	○	引用設定：引用しない フォルダ表示切替：表示する	3-24		
	19	オンラインサインアップ	○	×	×	3-6			
	10	インターネット設定	○	○	○	3-37			
	1*	メモリ使用状況 / 全削除	○	○	○	3-20			
内線設定	21	待受モード	○	○	○	【メニュー 56 参照】	7-2		
	22	グループ	○	○	○	【メニュー 56 参照】	7-9		
	23	オフィス番号切替	○	○	○	【メニュー 56 参照】	7-8		
	24	優先発信	○	○	○	【メニュー 57 参照】	7-5		
	25	自動外線発信番号付加	○	○	○	【メニュー 57 参照】	7-4		
アラーム	3	アラーム	○	○	○	【メニュー 82 参照】	6-28		
スケジュール	4	スケジュール	○	○	○	通知設定：通知しない スケジュール音：アラーム 2 音量：音量 3 パイプ：OFF 鳴動時間：30 秒	6-20		
機能設定	51	音	着信	公衆着信		×	○	着信音：パターン 1 音量：音量 3 パイプ：OFF	2-46
				Eメール着信	○	○	×	着信音：パターン 2 音量：音量 3 パイプ：OFF 鳴動時間：10 秒 バックグラウンド受信通知：ON	
				ライトメール着信				着信音：「メールがきています。」 音量：音量 3 パイプ：OFF 鳴動時間：10 秒	
				オフィス外線着信		○	×	着信音：パターン 3 音量：音量 3 パイプ：OFF	
				オフィス内線着信	×			着信音：パターン 4 音量：音量 3 パイプ：OFF	
				オフィス専用線着信				着信音：パターン 5 音量：音量 3 パイプ：OFF	
	効果音	○	○	○	キー確認音：パターン A 成功 / エラー音：ON	2-52			
	イヤホン装着時鳴動先	○	○	○	圏外 / 充電警告音：ON 送達確認音：ON	2-53			
52	日付 / 時刻	時計設定	○	○	○	2012 年 1 月 1 日 00:00 WX01JBJ は、 2019 年 1 月 1 日 00:00	1-15		
		自動補正	○	○	×	ON	6-8		
53	画面	壁紙	○	○	○	あり	6-15		



メニュー		機能が使えるモード			お買い上げ時の設定	参 照 ページ		
		公衆	オフィス	グループ				
画面	時計表示	○	○	○	画面/パターン：大（日本語） 表示位置：画面中央 色：白	6-8		
		○	○	○	OFF	6-9		
		○	○	○	明るさ：レベル2 点灯時間：8秒 消灯時間：30秒後 通話中点灯：OFF キーライト点灯：OFF 卓上充電器充電中点灯：OFF キーロック中点灯：電源キーのみ	6-9		
	着信ランプ	イルミネーション	○	○	○	電話着信：パターン1/緑	6-12	
			○	○	×	メール着信：パターン2/緑		
			○	○	○	スケジュール：パターン3/緑		
			○	○	○	アラーム：パターン3/緑		
			○	○	×	通話中：OFF		
		リマインダー	○	○	×	ON/2カラー		
		省電力	○	○	○	OFF	6-13	
		言語選択	○	○	○	日本語 - Japanese	6-15	
	54	文字入力	ユーザ辞書	○	○	○	未登録	2-21
			自作定型文登録	○	○	○	未登録	2-26
			学習文字クリア	○	○	○	—	2-21
55	マナー / 留守電	マナー登録	マナーモード	○	○	○	パイプ：ON 電話着信音量、メール着信音量、 アラーム音量、スケジュール音量、 効果音、留守録音設定：OFF 応答時間設定：10秒	2-48
			オートサイレント	○	○	○	OFF	
		受話音量	○	○	○	音量4	2-45	
		ひそひそ設定	○	○	○	OFF	2-45	
		留守録音設定	○	○	×	OFF 応答時間設定：10秒	2-55	
		録音データ	○	○	○	—	2-55	
		留守番電話 (NW)	○	×	×	—		
		安全運転モード	○	○	×	OFF 電話機応答	2-51	
	56	通信	待受モード	○	○	○	公衆	7-2
			グループ	×	×	○	—	7-9
位置情報通知			○	×	×	位置情報通知機能：OFF 通知先選択：初期設定値 着信音設定：ON	6-34	
インターネット設定			○	○	×	—	3-37	
通信中着信			○	×	×	音声通話中着信：ON オンラインサインアップ中着信：ON	2-11	
オフィス番号切替			×	○	×	手動切替	7-8	
送話レベル設定			○	○	×	標準	2-45	
通話環境設定	○	×	×	低中速移動通話	2-54			
57	発着信	非通知ガード	○	×	×	通知不可能、ユーザ非通知、 公衆電話発信：OFF	5-3	
		着信拒否	○	○	×	未登録	5-4	
		番号通知	○	○	×	ON	5-2	
		発信先応答通知	○	○	○	OFF	2-53	
		エニーキーアンサー	○	○	×	OFF	6-15	
		イヤホン自動応答	○	○	×	OFF	6-37	
		サブアドレス	○	○	×	ON	6-14	
		優先発信	優先発信切替	○	○	○	オフィス、グループ優先	7-5
			発信時選択	○	○	○	OFF	7-5
			ショートカット確認画面	○	○	○	OFF	7-6
			外線発信番号	×	○	×	未登録	7-4
	自動外線発信番号付加	×	○	×	OFF	7-4		

メニュー			機能が使えるモード			お買い上げ時の設定	参照ページ	
			公衆	オフィス	グループ			
機能設定	58	カスタムボタン	公衆待受画面	○	×	×	—	6-16
		公衆通話中画面	○	×	×	☎ (電話帳)		
		オフィス待受画面	×	○	×	—		
		オフィス通話中画面	×	○	×	☎ (電話帳)		
59	その他	USB 充電	○	○	○	高速	6-7	
		ソフトウェア更新	○	○	○	—	6-39	
		電源 OFF メニュー	○	○	○	ON	1-7	
電話帳	61	電話帳一覧	○	○	○	表示方法: あかさたな一覧	2-36	
	62	新規登録	○	○	○	—	2-32	
	63	グループ設定	○	○	○	—	2-40	
	64	ロック中着信表示	○	○	○	OFF	2-41	
	65	シークレット一時表示	○	○	○	—	2-41	
	66	登録件数表示	○	○	○	—	2-41	
	67	全件削除	○	○	○	—	2-39	
	68	電話帳復旧	○	○	○	—	2-41	
赤外線受信	7	赤外線受信	○	○	○	—	2-43	
	81	電卓	○	○	○	—	6-30	
アクセサリ	82	アラーム	○	○	○	時刻: 0:00 曜日設定: 一度きり アラーム音: アラーム 1 音量: 音量 3 バイブ: バターン 3 鳴動時間: 30 秒 スヌーズ: OFF	6-28	
	83	メモ録音	○	○	○	録音優先モード設定: ON	6-31	
	84	メモ帳	○	○	○	—	6-33	
	85	マイメニュー	○	○	○	オンラインサインアップ (F19) 電卓 (F81) 公衆着信 (F5111) オフィス外線着信 (F5114) オフィス内線着信 (F5115)	2-57	
	86	トランシーバアップデート	—	—	—	—	—	
	セキュリティ	91	ダイヤルロック	○	○	○	キーロック起動: OFF タイマ起動: OFF、5 分	5-8
92		暗証番号変更	○	○	○	0000	5-6	
93		リモートロック	○	○	×	許可パスワード登録: 未登録 サブアドレス起動: OFF ライトメール起動: OFF	5-11	
94		リセット	○	○	○	—	5-25	
95		機能ロック	○	○	○	すべて OFF	5-15	
96		管理者パスワード変更	○	○	○	0000	5-17	
97		管理者ロック*3	○	×	×	OFF (先頭一致発信許可: 未登録)	5-18	

- : 機能を使うことができます。
×: 機能を使うことができません。

- ※ 1: メールの作成は可能ですが、送信することはできません。
※ 2: デュアルモードのみ可能
※ 3: USB 制限、赤外線制限、設定制限については、公衆、オフィスおよびグループモードで機能を使うことができます。

お知らせ

- メニュー名の左の数字は、画面上のメニュー番号を表します。待ち受け画面で  に続けてその番号を押すことで、そのメニューを実行することができます。例えば「受信 BOX」の数字は「11」なので、 (1) (1) を押すことで表示することができます。

いろいろな機能を設定する

プロフィールを表示する

プロフィールとして、本電話機の公衆の電話番号、オフィスモードのときの内線番号、グループモードのときのトランシーバ番号、自分の名前、フリガナ、Eメールアドレス、ファームウェアのバージョン情報を表示できます。このうち公衆の電話番号、内線番号、トランシーバ番号、オンラインサインアップで取得したEメールアドレス、ファームウェアのバージョン情報以外はユーザが登録します。

プロフィールを登録する

1 待ち受け画面で

「プロフィール」画面が表示されます。

2 (編集)

「プロフィール編集」画面が表示されます。

3 次の項目より選択 →

名

名前を入力します。

「名前とフリガナを入力する」(※ 6-5 ページ)

か

フリガナを入力します。

「名前とフリガナを入力する」(※ 6-5 ページ)

@

Eメールアドレスを入力します。

「Eメールアドレスを入力する」(※ 6-6 ページ)

各入力画面が表示されます。





4 各項目を入力・設定 →

「プロフィール編集」画面が表示されます。
必要に応じて手順3~4を繰り返してください。

5 (登録)

プロフィールが登録され、「登録しました」と表示されます。

お知らせ



- 「」には、本電話機の公衆の電話番号が表示されます。
- 「」には、「オフィス番号切替」で選択した内線番号が表示されます。
- 「」にはグループモードのときのトランシーバ番号が表示されます。
- 「」には、オンラインサインアップで取得したEメールアドレスが表示されます。
- 公衆の電話番号、内線番号、オンラインサインアップで取得したEメールアドレスは、グレー表示されており編集できません。

■ 名前とフリガナを入力する

1 名前を入力 →

入力した名前の読み(フリガナ)が表示されます。

フリガナを修正するには

 で修正したい箇所にカーソルを移動し、 で消去してから、ダイヤルボタンで正しい読みを入力します。「文字を入力する」(※ 2-17 ページ)

2

名前とフリガナが入力されます。

お知らせ






- 名前は全角 16 文字 (半角 32 文字) まで、フリガナは半角 32 文字まで入力できます。「文字を入力する」(※ 2-17 ページ)

■ メールアドレスを入力する

1 アドレスを入力 →

「メールアドレス種別選択」画面が表示されます。

2 次の項目よりアドレス種別を選択 →

- 1  指定なし
- 2  携帯電話
- 3  PHS
- 4  自宅 PC
- 5  会社 PC

1件登録されると「プロフィール編集」画面に戻り、2件目のアドレス入力項目にカーソルが移動します。最大3件まで続けて登録できます。

お知らせ

- ・メールアドレスを最大3件まで登録できます。
- ・また、半角64文字まで入力できます。「文字を入力する」(P.2-17ページ)

プロフィールを表示する







登録してある「プロフィール」を表示します。

1 待ち受け画面で



「プロフィール」画面が表示されます。

2 で表示したいアイコンを選択

アイコンを選択すると、登録された情報が表示されます。

	本電話機の公衆の電話番号が表示されます。
	オフィス面の名称と内線番号が表示されます。未登録の場合は「未登録」と表示されます。
	トランシーバ番号が表示されます。未登録の場合は「未登録」と表示されます。
	オンラインサインアップで取得したEメールアドレスが表示されます。オンラインサインアップをしていない場合はアイコンは表示されません。
	メールアドレスが表示されます。メールアドレスが未登録の場合はアイコンは表示されません。
	ファームウェアのバージョン情報が表示されます。

プロフィールを一覧表示するには

  を押すと、プロフィールが一覧表示されます。

プロフィールを赤外線通信で送信するには

プロフィール画面でプロフィールのデータを赤外線通信で他の電話機に送信することができます。赤外線通信を行うには、受信側の操作も必要です。「赤外線通信を行う」(P.2-42ページ)

1 待ち受け画面で

「プロフィール」画面が表示されます。

2

「プロフィール待機中」と表示されます。

3 赤外線ポートを相手の赤外線ポートに向け → (送信)

相手が認識されるとデータが送信され、送信完了後に「プロフィール送信完了」と表示されます。

お知らせ

- ・送信後は相手にデータが送られたことを確認してください。

USBで充電する

USBケーブルでパソコンと接続中に充電できます。USBで充電を行う場合、本機能を「高速」または「低速」に設定します。「高速」に設定すると「低速」のときと比べて短時間で充電できますが、パソコンの消費電流が多くなります。

USB充電を設定する

1 待ち受け画面で

「USB充電」画面が表示されます。

2 次の項目より選択 →

■ 高速

USB充電が高速に設定され、「設定しました」と表示されます。

■ 低速

USB充電が低速に設定され、「設定しました」と表示されます。

■ OFF

USB充電が「OFF」に設定され、「設定しました」と表示されます。

お知らせ





- お買い上げ時には、「高速」に設定されています。
- 充電時間は、「高速」の場合約2.5時間、「低速」の場合約15時間です。本電話機の電源を切り、電池パックを空の状態から充電した場合の目安です。
- 本電話機をUSBケーブルに接続するときには、パソコンが完全に起動していることを確認してから行ってください。完全に起動する前に接続するとUSB充電の設定に関係なく「高速」で充電されることがあります。
- 接続するパソコンによっては、「高速」に設定していても充電に時間がかかったり、充電できないこともあります。本電話機の電源を切った状態でも同様です。
- 本機能を「OFF」に設定してパソコンと接続した場合でも、本電話機の電池を消費します。この場合、データ通信を行わなくても待受時間が短くなることがあります。本電話機の電源を切っても同様に本電話機の電池を消費します。
- バッテリー内蔵のノートパソコンをコンセントに接続しない状態で使用する場合、ノートパソコンの動作時間は、「低速」に設定したときのほうが「高速」に設定したときと比べて長くなります。

USBケーブルを接続して充電する










USBケーブルで、本電話機とパソコンを接続して充電します。「パソコンと接続する」(P.4-2 ページ)

パソコンと接続して充電するには、パソコンにUSBドライバをインストールする必要があります。「USBドライバをインストールする」(P.4-3 ページ)

1 本電話機とパソコンをUSBケーブルで接続する

「USB充電」が「高速」の場合は「」が、「低速」の場合は「」が表示され、充電が開始されます。充電が完了すると「」「」は消えます。

お知らせ

- USB接続後、本電話機とパソコンが相互に認識されると「」が表示され、「データ通信ON USB充電は高速(低速/OFF)です」と表示されます。「」が表示されない場合でも「」または「」が表示されていれば充電は行われています。
- 電池パックを外した状態で本電話機をUSBケーブルに接続しないでください。
- USBハブを使用している充電には対応しておりません。必ずパソコンのUSBポートに直接接続してご使用ください。また、動作保証もしかねますので、あらかじめご了承ください。
- パソコンの機種によっては、本電話機をUSBケーブルで接続したとき、画面に「」または「」が点灯した後「」が点灯し、再度「」または「」が点灯することがありますが、故障ではありません。
- 充電中は、本電話機が温かくなることがあります。異常ではありません。
- パソコンの種類によっては、USBケーブル経由での充電ができないことがあります。

日時表示を設定する

待ち受け画面に表示する日時表示を設定します。日時表示のパターンは6種類あり、表示位置や色を任意に設定できます。

1 待ち受け画面で

「画面」画面が表示されます。

2

「時計表示」画面が表示されます。

3 次の項目より選択 →

1 大 (日本語)

日付が日本語表示になり、時刻が大きく表示されます。

2 大 (英語)

日付が英語表示になり、時刻が大きく表示されます。

3 中 (日本語)

日付が日本語表示になり、時刻が小さく表示されます。

4 中 (英語)

日付が英語表示になり、時刻が小さく表示されます。

5 小 (日本語)

日付が日本語で表示されます。

6 小 (英語)

日付が英語で表示されます。

7 OFF

日時は表示されません。

選択した画面パターンがプレビュー表示されます。


プレビュー表示された画面パターンを変更するには

 で前のパターン、 で次のパターンが表示されます。


4 で画面パターンの表示位置を指定

表示可能な領域であれば日時表示位置を移動できます。日時表示位置は画面最下部のガイドライン表示部分までとなります。


 を短く押す：2dot ずつ移動

 を約 1 秒以上押す：10dot ずつ移動

5 (色) で表示色を選択

表示色は10色用意されています。 (色) を押すごとに表示色が変わりますので、お好みの色が選択できます。

表示位置と色を元に戻すには

 (リセット) を押します。表示位置は画面中央、色は「白」に戻ります。

6

日時表示が設定され、「設定しました」と表示されます。

お知らせ

- お買い上げ時には、画面パターンは「大 (日本語)」、表示位置は画面中央、色は「白」に設定されています。
- 壁紙にカレンダーを表示しているときは、日時は表示されません。
- 省電力モードの設定によっては、日時が表示されないことがあります。「省電力モードを設定する」(P.6-13 ページ)
- 表示位置を決定する前に着信などの割り込みが入ると、割り込み終了後、待ち受け画面に戻ります。最初から設定してください。

日時の自動補正を設定する

自動補正を「ON」に設定すると、パケット通信開始時にネットワーク側から受信した時刻情報をもとに本電話機の日時を自動的に補正します。正しい時刻より進めたり遅らせたりして使用する場合、本機能を「OFF」に設定します。

1 待ち受け画面で

「日付/時刻」画面が表示されます。

2

「自動補正」画面が表示されます。

3 次の項目より選択 →

1 ON

自動補正が設定され、「設定しました」と表示されます。

2 OFF

自動補正が解除され、「解除しました」と表示されます。

お知らせ

- お買い上げ時には、「ON」に設定されています。
- ネットワーク側と本電話機の時刻に約30秒以上のずれがあると自動補正されません。
- 音声通話時には自動補正されません。

カレンダーを設定する

待ち受け画面にカレンダーやスケジュールを表示できます。「スケジュール機能を利用する」(P.6-20 ページ)


1 待ち受け画面で

「画面」画面が表示されます。

2




カレンダーのパターンが表示されます。

パターンを一覧表示するには

 (一覧) を押すと、パターンの一覧が表示されます。

3 でパターンを選択

パターンを選択するには

カレンダーには9パターンがあり、 または 、 でパターンを切り替えることができます。

4

カレンダーが設定され、「設定しました」と表示されます。

お知らせ

- お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。
- 待ち受け画面に壁紙が設定されているときは、壁紙の上にカレンダーが表示されます。

バックライトを設定する

ボタンを押したときに、ボタンと画面のバックライトを点灯するかどうか設定できます。

明るさを設定する

本電話機が動作中のときの、画面の明るさを設定できます。動作が終了してから、「点灯時間」で設定されている時間が経過すると、自動的に「レベル1」の明るさになります。

1 待ち受け画面で

「画面」画面が表示されます。

2

「明るさ」画面が表示されます。


3 次の項目より選択

1 レベル4

2 レベル3

3 レベル2

4 レベル1

明るさには4つのパターンがあります。 でパターンを選択すると、それぞれの明るさのパターンを確認できます。

4

明るさが設定され、「設定しました」と表示されます。

お知らせ

- お買い上げ時には、「レベル2」に設定されています。

点灯時間を設定する

本電話機の動作が終了してから、「明るさ」で設定されている、画面の明るさのレベルを保持する時間を設定できます。


1 待ち受け画面で

「画面」画面が表示されます。

2

「点灯時間」入力画面が表示されます。

3 ~ で点灯時間を入力

5～59秒の間で入力できます。 で入力したい箇所にカーソルを移動できます。

4

点灯時間が設定され、「設定しました」と表示されます。

お知らせ

- お買い上げ時には、「8秒」に設定されています。
- 発信中または着信中に、設定した点灯時間が経過しても応答するまでは消灯しません。

消灯時間を設定する

本電話機の動作が終了してから、画面が消灯するまでの時間を設定できます。

1 待ち受け画面で

「画面」画面が表示されます。

2










「消灯時間」画面が表示されます。

3 次の項目より選択 →

- 30秒後
- 60秒後
- 90秒後
- 120秒後

選択した消灯時間が設定され、「設定しました」と表示されます。

お知らせ

- お買い上げ時には、「30秒後」に設定されています。
- 省電力モードを「ON」にしたときのお買い上げ時の設定は、「30秒後」です。
-      で設定したディスプレイの点灯時間の設定よりも、消灯時間の設定の方が優先されます。
- 消灯時間の設定よりも     で設定した省電力設定の方が優先されます。
- 画面が消灯しても、ボタンを何か押すと再点灯します。
- 発信中または着信中に、設定した消灯時間が経過しても応答するまでは消灯しません。

通話中点灯を設定する

通話中のバックライトの設定ができます。

1 待ち受け画面で

「画面」画面が表示されます。

2

「通話中点灯」画面が表示されます。

3 次の項目より選択 →

1 ON

通話中に点灯します。通話開始から「点灯時間」が経過したあとも、電話を切るまで「レベル 1」の明るさで点灯し続けます。

OFF

通話中点灯を解除します。

通話中点灯が設定され、「設定しました」と表示されます。

お知らせ

- お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

キーライト点灯を設定する

キーライト（ボタンのバックライト）点灯の設定ができます。

1 待ち受け画面で

「画面」画面が表示されます。

2

「キーライト点灯」画面が表示されます。

3 次の項目より選択 →

1 ON

本電話機の動作時にキーライトが点灯します。

2 OFF

キーライト点灯を解除します。

キーライト点灯が設定され、「設定しました」と表示されます。

お知らせ

- お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。
- キーライトが消灯しても、ボタンを何か押すと再点灯します。
- 本電話機の動作が終了してから、キーライトが消灯するまでの時間は、「点灯時間」で設定されている時間と同じです。

卓上ホルダ(別売)での充電中の点灯を設定する

卓上ホルダ（別売）で充電しているときのバックライトの点灯を設定することができます。

1 待ち受け画面で

「画面」画面が表示されます。

2

「卓上充電器充電中点灯」画面が表示されます。

3 次の項目より選択 →

1 ON

本電話機を卓上ホルダ（別売）に置いてもバックライトはレベル1の明るさで点灯を続けます。

2 OFF

本電話機を卓上ホルダ（別売）に置き、消灯時間が経過すると、バックライトが消灯します。

卓上ホルダ（別売）での充電中の点灯が設定され、「設定しました」と表示されます。

お知らせ

- お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。
- 設定が「ON」のとき、バックライトが消灯した状態で卓上ホルダ(別売)に置くと、設定したバックライトの「明るさ」で約3秒点灯した後、レベル1の明るさで点灯します。

キーロック中の点灯を設定する

キーロック中のバックライトの点灯を設定することができます。「ボタン操作をロックする(キーロック)」(※5-7ページ)

1 待ち受け画面で

「画面」画面が表示されます。

2


「キーロック中点灯」画面が表示されます。

3 次の項目より選択 →

1 全てのキー

キーロック中、消灯しているときに何かキーを押すとレベル1の明るさで点灯します。

2 電源キーのみ

キーロック中、消灯しているときに  を押すとレベル1の明るさで点灯します。

キーロック中点灯が設定され、「設定しました」と表示されます。

お知らせ

- お買い上げ時には、「電源キーのみ」に設定されています。

着信ランプを設定する

イルミネーションを設定する

電話着信、メール着信、スケジュールの通知、アラーム、および通話中のときの着信ランプのイルミネーション（点滅パターン）を設定できます。

1 待ち受け画面で

「画面」画面が表示されます。

2

「イルミネーション」画面が表示されます。

3 次の項目より選択 →

1 電話着信

電話着信時のイルミネーションが設定できます。

2 メール着信

メール着信時のイルミネーションが設定できます。

3 スケジュール

スケジュールの通知時のイルミネーションが設定できます。

4 アラーム

アラーム鳴動時のイルミネーションが設定できます。

5 通話中

通話時のイルミネーションが設定できます。

パターン選択画面が表示されます。


4 次の項目より選択

1 パターン 1

2 パターン 2

3 パターン 3

4 OFF

 でパターンを選択すると、それぞれの点滅周期のパターンを確認できます。

5

色選択画面が表示されます。


4 を選択した場合は、「設定しました」と表示され、「イルミネーション」画面に戻ります。

6 次の項目より選択

1 赤

2 緑

3 2カラー

 で色を選択すると、それぞれの色のパターンを確認できます。

7

イルミネーションが設定され、「設定しました」と表示されます。

お知らせ

- お買い上げ時には、パターンと色は次のように設定されています。

メニュー	パターン	色
電話着信	パターン 1	緑
メール着信	パターン 2	緑
スケジュール	パターン 3	緑
アラーム	パターン 3	緑
通話中	OFF	—

リマインダーを設定する

不在着信やメール受信があったときなどに、着信ランプの点滅でお知らせします。

1 待ち受け画面で

「画面」画面が表示されます。

2

「リマインダー」画面が表示されます。

3 次の項目より選択 →

1 ON


色選択画面が表示されます。→手順 4 へ

2 OFF

「設定しました」と表示され、リマインダーの設定は終了です。「着信ランプ」画面に戻ります。

4 次の項目より選択


- 1 赤
- 2 緑
- 3 2カラー

 で色を選択すると、それぞれの色のパターンを確認できます。

5

リマインダーが設定され、「設定しました」と表示されます。

点滅中の着信ランプを消すには

ボタンを何か1つ押すと、着信ランプが消えます。ただし、待ち受け画面にオフィスのショートメッセージが表示されているときは、着信ランプが消えません。この場合、 を押すと、ショートメッセージの表示が消え、同時に着信ランプも消えます。また、キーロック中、ダイヤルロック中も着信ランプが消えません。「ボタン操作をロックする(キーロック)」(※5-7ページ)「ダイヤルをロックする(ダイヤルロック)」(※5-8ページ)

お知らせ

- ・お買い上げ時には、「2カラー」に設定されています。

オンラインサインアップ中の着信を設定する

オンラインサインアップ中に、電話がかかってきたときに、それを受けるかどうかを設定します。

1 待ち受け画面で

「オンラインサインアップ中着信」画面が表示されます。

2 次の項目より選択 →

- 1 ON
着信を受ける。
- 2 OFF
着信を受けない。

お知らせ

- ・お買い上げ時には、「ON」に設定されています。

省電力モードを設定する

電池パックの消費を抑えるために画面の消費電力等を節約するように設定できます。

省電力モードを設定する

省電力モードを「ON」に設定すると、消費電力が節約されます。

1 待ち受け画面で

「画面」画面が表示されます。

2

「省電力」画面が表示されます。

3 次の項目より選択 →

1 ON

省電力モードが設定され、「設定しました」と表示されます。

2 OFF

省電力モードが解除され、「解除しました」と表示されます。

お知らせ

- ・お買い上げ時には「OFF」に設定されています。
- ・省電力モードの設定内容は変更できません。「省電力モードの内容を変更する」(※6-14ページ)
- ・省電力モードを「ON」にしたときは、ディスプレイの設定よりも優先されます。「バックライトを設定する」(※6-9ページ)
- ・省電力モードを「ON」にしたときは、画面が消灯時、一度、ボタンを何か押すと、画面が点灯します。

省電力モードの内容を変更する

省電力モードが「ON」のときの、日時表示、バックライトの明るさ、点灯時間、消灯時間、通話中点灯、キーライト点灯、リマインダーを設定します。

1 待ち受け画面で

「省電力」画面が表示されます。

2 で「ON」を選択 → (編集)

「省電力」の編集画面が表示されます。

3 次の項目より選択 →

1 日時表示設定

「日時表示を設定する」(※6-8 ページ)

2 明るさ

「明るさを設定する」(※6-9 ページ)

3 点灯時間

「点灯時間を設定する」(※6-10 ページ)

4 消灯時間

「消灯時間を設定する」(※6-10 ページ)

5 通話中点灯

「通話中点灯を設定する」(※6-10 ページ)

6 キーライト点灯

「キーライト点灯を設定する」(※6-11 ページ)






7 リマインダー

「リマインダーを設定する」(※6-12 ページ)


4 必要に応じて各項目を設定 → (登録)

省電力モードの内容が設定され、「登録しました」と表示されます。

お知らせ

-  (日時表示設定) を OFF にすると、    時計表示の設定にかかわらず、待ち受け画面に日付が表示されなくなります。
- 省電力モードを「ON」にしたときのお買い上げ時の設定は、「日時表示設定」は「OFF」、「明るさ」は「レベル1」、「点灯時間」は「5秒」、「消灯時間」は「30秒後」、「通話中点灯」は「OFF」、「キーライト点灯」は「OFF」、「リマインダー」は「OFF」に設定されています。

サブアドレスを設定する

ISDN 回線は、1本の回線に複数の端末を接続できるため、端末には通常の電話番号に加えて端末独自の番号を設定できます。この番号を「サブアドレス」といいます。電話番号をダイヤルした後、 を押してサブアドレスをダイヤルすると、希望する端末だけを呼び出せます。ISDN 端末のサブアドレスにダイヤルする場合、本機能を「ON」に設定しておく必要があります。

1 待ち受け画面で

「発着信」画面が表示されます。

2

「サブアドレス」画面が表示されます。

3 次の項目より選択 →

1 ON





サブアドレスを設定します。

2 OFF


サブアドレスを解除します。

サブアドレスが設定され、「設定しました」と表示されます。

お知らせ

- お買い上げ時には、「ON」に設定されています。
- 本機能を「ON」に設定すると、電話番号 +  に続く番号をサブアドレス情報として発信します。「OFF」に設定すると、電話番号 +  + 番号を電話番号情報として発信します。
- サブアドレスは、「公衆モード」および「オフィスモード」で有効です。「グループモード」では利用できません。
- 「オフィスモード」時、 のあとに電話番号をダイヤルして電話をかけると、 + サブアドレスを電話番号として発信します。この場合、ご希望の端末に直接電話をかけることはできません。
- 「オフィスモード」時、オフィスシステム(PBX)によってはサブアドレスによる呼び出しができないことがあります。

エニーキーアンサーを設定する

電話がかかってきたときに、以外のボタンを押しても電話に出られるように設定できます。

本機能を設定すると、、、 ~ 、、、、、を押しても電話に出られるようになります。

1 待ち受け画面で

「発着信」画面が表示されます。

2

「エニーキーアンサー」画面が表示されます。

3 次の項目より選択 →

1 ON





エニーキーアンサーを設定します。

2 OFF

エニーキーアンサーを解除します。

エニーキーアンサーが設定され、「設定しました」と表示されます。

お知らせ

- お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。
- 本機能を「ON」に設定しても、、、、では電話に出られません。

表示言語を切り替える

各機能の表示を日本語または英語に切り替えることができます。

1 待ち受け画面で

「画面」画面が表示されます。

2

「言語選択」画面が表示されます。

3 次の項目より選択 →

1 日本語 – Japanese

日本語表示に設定され、「設定しました」と表示されます。

2 英語 – English

英語表示に設定され、「Set」と表示されます。

お知らせ

- お買い上げ時には、「日本語 – Japanese」に設定されています。

壁紙の表示を設定する

本電話機にあらかじめセットされている壁紙を表示するかどうかを設定します。

1 待ち受け画面で

「画面」画面が表示されます。

2

「壁紙」画面が表示されます。

3 次の項目より選択 →

1 あり

本電話機にあらかじめセットされている壁紙が待ち受け画面に表示されます。

2 なし


待ち受け画面に壁紙は表示されません。

壁紙が設定され、「設定しました」と表示されます。

お知らせ


- お買い上げ時には、「あり」に設定されています。

カスタムボタンを設定する

カスタムボタン  に、電話発信やライトメール／Eメールの起動など各種機能を設定し、機能を簡単に実行できるようにします。

カスタムメニューと短押し／長押しでの呼び出しについて

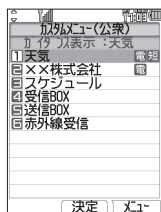
カスタムメニューについて

待ち受け画面や通話中画面で  を押しと、自由に機能が設定できる「カスタムメニュー」が表示されます。カスタムメニューには6つまで機能を登録することができます。

便利な使いかた

6

カスタムボタンを設定する



カスタムメニュー



カスタムボタン


カスタムメニューは待ち受け画面と通話中画面で異なるほか、公衆モードとオフィスモードでも異なるので、下記のように場面に応じた4種類のカスタムメニューが利用できます。

	待ち受け画面	通話中画面
公衆	カスタムメニュー (機能×6個)	カスタムメニュー (機能×6個)
オフィス	カスタムメニュー (機能×6個)	カスタムメニュー (機能×6個)


お知らせ

- カスタムメニュー表示中に自動切替によりオフィス面が切り替わった場合、カスタムメニューに登録されている内線番号への発信はできません。「オフィス番号を切り替える(オフィス番号切替)」(※7-8ページ)

カスタムボタンの短押し／長押しについて

カスタムメニューに登録した機能に「長押し」または「短押し」というショートカット(近道)を設定することができます。「長押し」は約1秒以上押し操作で、「短押し」は押しですぐ離す操作です。たとえば、カスタムメニューの3番目に「短押し」を設定すると、 の短押しでカスタムメニューの3番目の機能が実行されます。「長押し」を設定すると、長押しでその機能が実行されます。

短押し、長押しが設定されていない場合は、どちらの操作でもカスタムメニューが表示されますが、短押しや長押し両方が設定されている場合は、該当の機能が実行されるのでカスタムメニューは表示されません。

 の操作	操作の結果		
	短押し 設定あり	長押し 設定あり	短押しも 長押しも 設定なし
短押し すると	短押しを 設定した 機能が実 行される	カスタム メニュー が表示さ れる	カスタム メニュー が表示さ れる
長押し すると	カスタム メニュー が表示さ れる	長押しを 設定した 機能が実 行される	カスタム メニュー が表示さ れる

カスタムメニューを呼び出す

カスタムメニューに登録された機能呼び出します。

1 待ち受け画面で ☹

カスタムメニューが表示されます。(ただし、お買い上げ時には、待ち受け画面にはカスタムメニューは登録されていないため、ガイダンスは表示されません。また、通話中画面は、短押しが設定されているため、カスタムメニューを表示するには長押しする必要があります。)


2 で実行したい機能を選択 → または ~ のいずれか

選択した機能が実行されます。

<例>

- **電話番号を選択すると**
選択した電話番号に発信します。
- **ライトメールを選択すると(待ち受け画面のみ)**
選択した電話番号を宛先にしたライトメール作成画面が表示されます。「ライトメールを作成して送信する」(☞ 3-32 ページ)
- **Eメールを選択すると(待ち受け画面のみ)**
選択したメールアドレスを宛先にしたEメール作成画面が表示されます。「Eメールを新規に作成して送信する」(☞ 3-7 ページ)

お知らせ

- 手順 2 で機能の登録されていないカスタムメニューを選択して  を押し、「カスタムメニューに登録する」(☞ 6-17 ページ)の手順 5 の画面になり、メニューへの登録が行えます(待ち受け画面のみ)。
- 短押し、長押しが設定されている場合の動作については「カスタムボタンの短押し/長押しについて」(☞ 6-16 ページ)を参照してください。
- 短押し、長押しが両方とも設定されている場合は、カスタムボタンからはカスタムメニューを表示できません。カスタムメニューを表示するには、「カスタムメニューに登録する」(☞ 6-17 ページ)の手順 1~2 を行ってください。

カスタムメニューに登録する



1 待ち受け画面で

「カスタムボタン」画面が表示されます。

2 次の項目より選択 →

- 1 公衆待受画面
- 2 公衆通話中画面
- 3 オフィス待受画面
- 4 オフィス通話中画面

「カスタムメニュー」画面が表示されます。

、 を選択した場合は、「オフィス番号選択」画面が表示されるので、登録を行うオフィス番号をさらに選択してください。

3 で登録する番号を選択 → ☹

サブメニューが表示されます。

4




機能選択画面が表示されます。

5 次の項目より選択 →




1 機能

メインメニューが表示されるので、登録する機能を選択します。




2 電話番号

入力方法を、 (電話帳引用)、 (発信履歴引用)、 (直接入力) から選択し、電話番号を入力します。

3 ライトメール


入力方法を、 (電話帳引用)、 (発信履歴引用)、 (直接入力) から選択し、電話番号を入力します。


4 Eメール

入力方法を、 (電話帳引用)、 (発信履歴引用)、 (直接入力) から選択し、メールアドレスを入力します。

6

カスタムメニューに電話番号または機能が登録され、「登録しました」と表示されます。


登録した機能を削除するには
手順3で  を押して表示されるメニューで

1 次の項目より選択 → 

-  一件削除
-  選択削除
-  全件削除


確認画面が表示されます。










2  で「Yes」を選択 → 

 を選択した場合は、チェックを付けた番号を一括して削除できます。

お知らせ

- お買い上げ時には、待ち受け画面と通話中画面のカスタムメニューには以下の機能が登録されています。通話中画面のカスタムメニューの1に「電話帳」が短押しで登録されています。


待ち受け画面	通話中画面
登録なし	電話帳  通話録音 パワーサーチ スケジュール プロフィール

- 短押しや長押しが設定されていない場合は、待ち受け画面や通話中画面で  を短押しや長押ししてカスタムメニューを表示することができます。
- 公衆/オフィスモード(デュアルモード)の場合は、カスタムメニューの7番目に「優先発信切替」が自動的に表示されます。これを選択することに発信先が公衆とオフィスとで切り替わります。「優先発信するモードを切り替える(優先発信切替)」(※7-5ページ)
- カスタムメニューの空欄の番号を押して手順5の登録画面を表示することもできます。
- すでに機能が登録されている番号に新たに機能を登録した場合は、元の機能に新しい機能が上書きされます。
- 電話番号、ライトメール、Eメールを登録すると、カスタムメニューでその項目の右端にはそれぞれ , ,  のアイコンが表示されます。
- 「パワーサーチ」は、公衆モードでの通話中に入力できます。オフィスモードでは入力できません。
- 電話番号入力時には、 ~ 、、、「ポーズ」、「フック」(オフィス通話中画面のみ)が入力できます。「フック」は保留と同じ信号を送出する機能で、 で入力します。
- 「ポーズ」と「フック」は同じ番号の中に入力できません。
- 「フック」の入力は1番号につき1回だけです。

カスタムメニューに短押し／長押しを設定する



カスタムメニューに登録されている機能に短押しや長押しを設定し、カスタムボタンのワンタッチで機能呼び出せるようにします。電話番号を登録してある場合は、ワンタッチでその番号に発信できます。

1 待ち受け画面で    「カスタムボタン」画面が表示されます。

2 次の項目より選択 → 


- 1 公衆待受画面
- 2 公衆通話中画面
- 3 オフィス待受画面
- 4 オフィス通話中画面

「カスタムメニュー」画面が表示されます。

、 を選択した場合は、「オフィス番号選択」画面が表示されるので、登録を行うオフィス面をさらに選択してください。


3  で登録する番号を選択 → 

サブメニューが表示されます。

4 次の項目より選択 → 

- 1 短押し登録
- 2 長押し登録



「ガイダンス編集」画面が表示されます。

5 ガイダンスを編集 → 



短押しまたは長押しが設定され、「登録しました」と表示されます。

ここで入力した文字列が、待ち受け画面や通話中画面の下部にカスタムボタンの名称としてガイダンス表示されます。「ガイダンス表示について」(※1-11ページ)

短押し／長押しを削除するには

短押し／長押しの設定された項目を手順3で選択し、手順4で  または  を選択します。

お知らせ

- 短押し／長押しを登録すると、カスタムメニューでその項目の右端にはそれぞれ、のアイコンが表示されます。
- 手順5のガイダンス編集画面で入力できる文字数は、全角で3文字、半角で6文字までです。





ガイダンスを編集する

ガイダンス（画面に表示されるカスタムボタンの名称）は、変更することができます。



1 待ち受け画面で

「カスタムボタン」画面が表示されます。

2 次の項目より選択 →

-  公衆待受画面
-  公衆通話中画面
-  オフィス待受画面
-  オフィス通話中画面

「カスタムメニュー」画面が表示されます。

、を選択した場合は、「オフィス番号選択」画面が表示されるので、登録を行うオフィス面をさらに選択してください。

3

サブメニューが表示されます。

4

「ガイダンス編集」画面が表示されます。

5 ガイダンスを編集 →

ガイダンスが登録され、「登録しました」と表示されます。

お知らせ

- 手順5のガイダンス編集画面で入力できる文字数は、全角で3文字、半角で6文字までです。
- カスタムボタンでカスタムメニューを表示した状態で上記の手順3～5を行い、ガイダンスを編集することもできます（待ち受け画面のみ）。

スケジュール機能を利用する

商談や会議などのスケジュールを登録しておくことができます。指定した時刻に画面にスケジュールが表示され、通知音やバイブレーションでお知らせします。

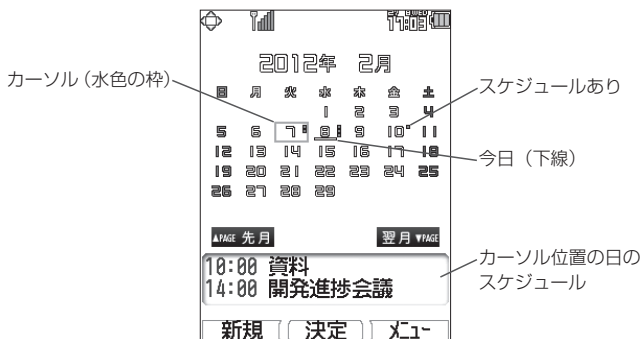
カレンダーを表示する

カレンダーを表示し、スケジュールを確認することができます。

1 待ち受け画面で (4)







当月のカレンダーが表示されます。その日の日付には下線が表示されます。スケジュールが登録されている日付の右横には、登録件数の数だけ赤い点が表示されます。ただし、3件を超える場合でも3個しか表示されません。

カレンダーの下には、カーソルがある日付のスケジュールの時刻と内容が表示されます。



2 スケジュールを確認したい日にカーソルを移動する

カーソルを合わせた日のスケジュールがカレンダーの下に表示されます。

- : 翌日に移動します。
- : 前日に移動します。
- : 前週に移動します。最上段にカーソルがあるときは、前月の最終の同曜日移动到移動します。
- : 翌週に移動します。最下段にカーソルがあるときは、翌月の最初の同曜日移动到移動します。
- : 前月の同日に移動します。当該日付がないときはその月の最終日に移動します。
- : 翌月の同日に移動します。当該日付がないときはその月の最終日に移動します。

スケジュールの内容を表示するには



「スケジュールの内容を表示する」(☞ 6-24 ページ)

お知らせ




- カーソルを移動するボタンを約1秒以上押し続けると高速スクロールします。
- 未確認のスケジュールがある日には、緑色の枠が表示されます。
- カレンダーは2000年01月01日から2099年12月31日まで表示されます。
- 祝日データは2000年から2030年までの分を収録しています。カレンダー上で祝日にカーソルを合わせると、祝日の名称がカレンダーの下に表示されます。
- 「カレンダー表示」で「スケジュールカレンダー」を選択すると、待ち受け画面にスケジュール入のカレンダーを表示することができます。「カレンダーを設定する」(☞ 6-9 ページ)
- WX01J BJの祝日データは、2010年から2040年までを収録しています。


指定した日や今日にジャンプする

カレンダー画面から指定の年月日やその日にカーソルを移動することができます。

1 待ち受け画面で   で
カレンダーが表示されます。

2  
「日時」入力画面が表示されます。



3   で移動先の年月日を入力
→ 
指定した日を含む月のカレンダーが表示されま
す。カーソルは、指定した日に移動します。


今日にジャンプするとき
 (今日) を押します。







スケジュールを登録する


カレンダーを表示し、任意の日時に、最大
100件までスケジュールを登録できます。カ
レンダーの日付は2000年01月01日から
2099年12月31日まで選択できます。

スケジュールを登録する

1 待ち受け画面で   で
カレンダーが表示されます。




2 登録したい日にカーソルを移動 →
 (新規)
「スケジュール」画面が表示されます。

3  で入力する項目を選択 → 
 日時を入力する (☞ 6-21ページ)
 内容を入力する (☞ 6-21ページ)
 場所を入力する (☞ 6-21ページ)
 通知設定を入力する (☞ 6-22ページ)




4 必要に応じて手順3を繰り返し、各項目
を入力・設定 →  (登録)
スケジュールが登録され、「登録しました」と
表示されます。


■ 日時を入力する

用件の日付、開始時刻、終了時刻を入力するこ
とができます。



1   で「日付」を入力
「日付」には選択した日付がセットされていま
す。必要に応じて変更します。 で入力した
い箇所カーソルを移動できます。

2  でカーソルを「開始時刻」に移動

3   で「開始時刻」を入力
00:00 ~ 23:59 の間で入力します。 で入
力したい箇所カーソルを移動できます。

「終日」に設定するには
 (終日) を押します。


4 
終了時刻の入力画面が表示されます。

5   で「終了時刻」を入力
開始時刻と同じか、それ以降の時間を入力しま
す。日をまたがる時刻設定はできません。

6 
「スケジュール」画面に戻ります。


■ 内容を入力する

用件の内容を入力することができます。

1 内容を入力 → 
全角45文字(半角90文字)まで入力できま
す。「文字を入力する」(☞ 2-17ページ)

■ 場所を入力する

用件の場所を入力することができます。

1 場所を入力 → 
全角27文字(半角54文字)まで入力できま
す。「文字を入力する」(☞ 2-17ページ)

■ 通知設定を入力する



スケジュールを通知するように設定できます。通知するよう設定すると、スケジュールの一覧画面に「△」が表示されます。

1 次の項目より選択 →

1 通知する

スケジュールの開始時刻になったら通知します。

2 事前通知する

「事前通知」画面が表示されるので、事前に通知する時間を5分から99分までの間で1分単位で入力し、を押します。で入力したい箇所にカーソルを移動できます。

3 通知しない

スケジュール通知は行いません。

お知らせ

- お買い上げ時には、「通知設定」は「通知しない」に設定されています。
- お買い上げ時には、「事前通知」の時間は「5分前」に設定されています。
- 通知時刻になると、該当するスケジュールが画面に表示されます。スケジュール音やパイプレータを設定すると、音やパイプレータでも知ることができます。「スケジュール音を設定する」(※ 6-22 ページ)
- スケジュールを登録するには、あらかじめ本電話機の日時を設定しておきます。「日時を設定する」(※ 1-15 ページ)
- スケジュールが100件登録されていると、新規登録はできません。
- スケジュール登録中に、電話着信、アラームおよびスケジュールの割り込みがあったときは、各機能終了後、スケジュール登録中の画面に戻ります。引き続き文字入力が行えます。

スケジュール音を設定する

スケジュールを通知するときに、音を鳴らしたり、パイプレータを振動させたりすることができます。

1 待ち受け画面で

カレンダーが表示されます。

2

「スケジュール音設定」画面が表示されます。

3 次の項目より選択 →







- 1 スケジュール音 (※ 6-22 ページ)
- 2 音量 (※ 6-23 ページ)
- 3 パイプ (※ 6-23 ページ)
- 4 鳴動時間 (※ 6-23 ページ)

1 スケジュール音


スケジュールを通知するときの音を設定できます。

1 でスケジュール音を選択

スケジュール音を聞くには

 でスケジュール音を選択して  (再生) を押し、スケジュール音が再生されます。この場合、 で次のスケジュール音、 で前のスケジュール音を再生します。再生を終了するには、 (停止) または  を押します。

音量を調節するには

スケジュール音再生中に、 で音量の調節ができます。

2

スケジュール音が設定され、「設定しました」と表示されます。

音量

スケジュールを通知するときの音量を設定できます。

1 音量を選択

音量を確認するには

- 再生を押します。停止する場合は再度
- 停止を押します。

2 音量を設定

音量が設定され、「設定しました」と表示されます。

バイブ

スケジュールを通知するときのバイブレータのパターンを設定できます。

バイブレータには6つのパターンがあります。

1 次の項目より選択

- 1 パターン 1
- 2 パターン 2
- 3 パターン 3
- 4 パターン 4
- 5 パターン 5
- 6 バイブ後サウンド鳴動
- OFF

パターンを選択すると、そのバイブパターンを確認できます。

2 パターンを設定

パターンが設定され、「設定しました」と表示されます。

鳴動時間

スケジュールを通知するときの音やバイブレータの鳴動時間を設定できます。

1～60秒までの間で1秒単位で入力できます。

1 鳴動時間を入力

鳴動時間が設定され、「設定しました」と表示されます。

お知らせ

- お買い上げ時には、「通知設定」の「スケジュール音」は「アラーム 2」、「音量」は「VOL.3」、「バイブ」は「OFF」、「鳴動時間」は「30秒」に設定されています。
- 「通知設定」で、「通知する」のときは開始時刻に、「事前通知する」のときは通知設定時刻になると、画面にスケジュールが表示されます。「通知されたスケジュールの内容を確認する」(P.6-25 ページ)
- 通話中に設定時刻になった場合は、通話終了後にスケジュールが通知されます。
- 電源を切っているときに設定時刻になった場合は、スケジュール音は鳴りません。

休日を設定する

スケジュールのカレンダーで任意の日を選択し、休日として設定できます。土日も選択できません。上限はありません。

1 待ち受け画面で

カレンダーが表示されます。

2 休日を設定する日付にカーソルを合わせる

サブメニューが表示されます。

3 休日を設定

選択した日付が休日に設定され、「設定しました」と表示されます。

休日設定された日付は赤色で表示されます。

休日設定を解除するには

1 休日設定された日付にカーソルを合わせ

サブメニューが表示されます。

2 休日設定解除

休日設定が解除され、「解除しました」と表示されます。休日設定が解除されると、日付の色は元の色に戻ります。

スケジュールの内容を表示する

スケジュールは、1ヶ月のカレンダー上で表示するだけでなく、1日ごとや1週間ごとの一覧、全スケジュールの一覧を表示することができます。通知されたスケジュールを確認したり、登録件数を確認することもできます。

1日分のスケジュールを表示する



1 待ち受け画面で (4. 6)

カレンダーが表示されます。

2 スケジュールを表示する日付にカーソルを移動 →

指定日のスケジュール一覧が表示されます。



3 でスケジュールを選択

1日に7件以上のスケジュールがあるときは  で前ページが、 で次ページが表示されます。

4 (詳細)

選択したスケジュールの詳細画面が表示されます。

お知らせ

- スケジュール一覧では、スケジュールは開始時刻が早い順に表示されます。
- スケジュール一覧では、 で翌日の、 で前日のスケジュールが表示されます。

1週間分のスケジュールを表示する

1 待ち受け画面で (4. 6)

カレンダーが表示されます。



2 スケジュールを表示する週にカーソルを移動 →

サブメニューが表示されます。

3 (1. 7)

1週間分のスケジュール一覧が表示されます。



4 でスケジュールを選択

1週間に7件以上のスケジュールがあるときは  で前ページが、 で次ページが表示されます。

5 (詳細)

選択したスケジュールの詳細画面が表示されます。

お知らせ

- スケジュール一覧では、スケジュールは開始時刻が早い順に表示されます。
- 週間スケジュール一覧では、 で次の週の、 で前の週のスケジュールが表示されます。

全スケジュールを表示する



1 待ち受け画面で (4. 6)

カレンダーが表示されます。

2 (2. 6)

全スケジュール一覧が表示されます。

3 でスケジュールを選択

7件以上のスケジュールがあるときは  で前ページが、 で次ページが表示されます。

4 (詳細)

選択したスケジュールの詳細画面が表示されます。

通知されたスケジュールの内容を確認する

スケジュールの「通知設定」が「通知する」または「事前通知する」の場合、通知の時刻になるとバックライトが点灯し、スケジュールの詳細画面が表示され、設定に応じてスケジュール音やバイブレータが鳴動し、着信ランプのイルミネーションが点灯します。「イルミネーションを設定する」(※P.6-12 ページ)




1 スケジュールが通知される

音とバイブレータを途中で停止するには、ボタンを何か1つ押します。

2 スケジュールを確認したら、または

待ち受け画面に戻ります。

■ 未確認のスケジュールの内容を表示する

スケジュールが通知されたあと  または  を押さずに約 30 秒経過した場合などは、待ち受け画面に「スケジュール ○○件」と未確認のスケジュール件数が表示され、画面上部に「」が表示されます。

未確認のスケジュールは次の手順で内容を確認することができます。


1 待ち受け画面で

未確認のスケジュールのうち、一番日付の古いスケジュールの一覧画面が表示され、スケジュールの内容を確認できます。

2

カレンダーが表示されます。

3

待ち受け画面に戻ります。未確認スケジュールが残っている場合は、「スケジュール ○○件」と「」が表示されるので、手順 1、2 を繰り返して未確認スケジュールを確認してください。

お知らせ


- 通知設定の日時が同じで開始時刻が同じ場合、終了時刻の早いほうのみ通知され、通知されなかったスケジュールは未確認スケジュールとなります。
- 通知設定の日時が同じで開始・終了時刻が同じ場合、後で登録したほうのみ通知され、通知されなかったスケジュールは未確認スケジュールとなります。
- 機能ロックで「スケジュール」が ON に設定されている場合、通知時刻になるとスケジュールの詳細画面ではなく、「スケジュール通知 (ロック中です)」と表示されます。

登録件数を確認する

1 待ち受け画面で

カレンダーが表示されます。

2

スケジュール登録件数が表示されます。 でカレンダー画面に戻ります。

スケジュールの内容を変更する

登録されたスケジュールの内容を変更できます。また、登録済みのスケジュールをもとにして、新たなスケジュールを作成することもできます。

1 待ち受け画面で (4)

カレンダーが表示されます。

2 変更するスケジュールの日付にカーソルを移動 →

指定日のスケジュール一覧が表示されます。

3 でスケジュールを選択 →

サブメニューが表示されます。

4 次の項目より選択 →

1 編集

選択したスケジュールを編集します。

2 コピー&編集

選択したスケジュールのコピーを作成し、編集します。

スケジュールの編集画面が表示されます。

5 で変更する項目を選択 →




入力画面が表示されます。

6 内容を編集 →

7 (登録)

スケジュールが変更され、「登録しました」と表示されます。

お知らせ

- 手順3の代わりに、 で変更するスケジュールを選択して  を押し、 (編集) を押し変更することもできます。

スケジュールを削除する

登録したスケジュールを削除できます。

1 待ち受け画面で (4)

カレンダーが表示されます。

2 削除するスケジュールの日付にカーソルを移動 →

指定日のスケジュール一覧が表示されます。

3 で削除するスケジュールを選択 →

サブメニューが表示されます。

4 次の項目より選択 →





1 一件削除

選択したスケジュール1件だけを削除します。

2 選択削除

その日のスケジュールの画面が表示されます。次の手順を行ってください。

1 で削除するスケジュールを選択 → (チェック)

スケジュールの先頭に「」が付きます。チェックを外すときは、再度  (チェック) を押します。全件選択する場合は  (1)  (全件選択) を押します。チェックをすべて外す場合は、 (全件解除) を押します。

2 削除するスケジュールの選択を終えたら (削除)



3 当日全件削除

その日のすべてのスケジュールを削除します。

5 で「Yes」を選択 →

スケジュールが削除され、「削除しました」と表示されます。

お知らせ

- 週間スケジュール一覧の場合は、 を押し、サブメニューで  (今週全件削除) を押すと、1週間分のスケジュールが全件削除されます。「1週間分のスケジュールを表示する」(☞ 6-24 ページ)

前日までのスケジュールを 全件削除する

前日までのスケジュールを全件削除できます。

1 待ち受け画面で

カレンダーが表示されます。

2 削除するスケジュールの翌日にカーソルを移動 →

サブメニューが表示されます。



3

「前日までのスケジュールを全件削除しますか？」と表示されます。

4 で「Yes」を選択 →

前日までのスケジュールが削除され、「削除しました」と表示されます。

お知らせ

- 全スケジュールの一覧でも、前日までのスケジュールを削除することができます。全スケジュール一覧でスケジュールを選択し、 を押してサブメニューで  (前日まで削除) を押します。
- 前日までのスケジュールを全件削除しても、休日の設定は削除されません。「休日を設定する」([☞ 6-23 ページ](#))
- 前日とは、カレンダー表示でカーソルがある日付の前日を指します。

スケジュールを全件削除する

登録したスケジュールを全件削除することができます。

1 待ち受け画面で

カレンダーが表示されます。

2

暗証番号入力画面が表示されます。

3 暗証番号認証を行う



「全件削除しますか？」と表示されます。

4 で「Yes」を選択 →

すべてのスケジュールが削除され、「削除しました」と表示されます。

「暗証番号で認証を行う」([☞ 5-6 ページ](#))

お知らせ

- 全スケジュールの一覧でも、全件削除ができます。全スケジュール一覧で  を押し、サブメニューで  (全件削除) を押します。
- スケジュールを全件削除しても、休日の設定は削除されません。「休日を設定する」([☞ 6-23 ページ](#))

アラームを利用する

指定した日時にアラームを鳴らすことができます。アラームが鳴るときには着信ランプのイルミネーションも点灯します。「イルミネーションを設定する」(※6-12ページ)アラームを止めても約5分後に再び鳴らすスヌーズ機能もあります。アラームは3件登録できます。

1 待ち受け画面で

「アラーム」画面が表示されます。

待ち受け画面で    を押して表示することもできます。








2 で登録する場所を選択 →

「ON」に切り換わり、 が表示されます。

3


編集画面が表示されます。

4 次の項目より選択 →

-  時刻 (※6-28ページ)
-  曜日設定 (※6-28ページ)
-  アラーム音 (※6-28ページ)
-  音量 (※6-29ページ)
-  パイプ (※6-29ページ)
-  鳴動時間 (※6-29ページ)
-  スヌーズ (※6-29ページ)

5 必要に応じて各項目を設定 → (登録)

アラームが登録され、「登録しました」と表示されます。

本機能を設定すると、待ち受け画面に「」が表示されます。


アラームが鳴ったときに音や振動を止めるにはいずれかのボタンを1つ押します。アラームの音や振動が停止します。また、ボタンを何も押さなくても、設定した鳴動時間が経過すると停止します。

1 時刻

アラームを鳴らす時刻を設定できます。

1 ~ で時刻を入力 →

00:00 ~ 23:59 の間で入力します。

 で入力したい箇所にカーソルを移動できます。

2 曜日設定

アラームを鳴らす曜日を設定できます。

1 次の項目より選択 →

1 1度きり

曜日には関係なく、一度だけ動作する設定になります。

2 曜日指定

「曜日指定」画面が表示されます。

→手順2へ

2 で曜日を選択 →






3 (完了)

2 アラーム音

アラームの音を設定できます。

1 でアラーム音を選択 →

アラーム音を聞くには

 でアラームを選択して  (再生) を押すと、アラームが再生されます。この場合、 で次のアラーム、 で前のアラームを再生します。再生を終了するには、 (停止) を押します。

音量を調節するには

アラーム再生中に、 で音量の調節ができます。

4 音量

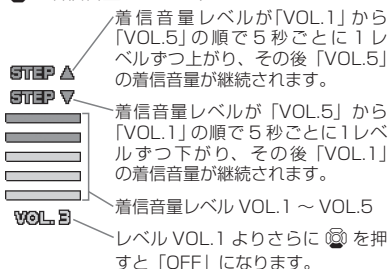
アラームの音量を設定できます。

1 で音量のレベルを選択 →



音量レベルの操作と表示について

 : 着信音量レベルが上がります。

 : 着信音量レベル下がります。



音量を確認するには

 (再生) を押しと、設定したアラームが選択中の音量で再生されます。再生を停止するには、 (停止) を押しします。

5 バイブ

アラームのバイブレータのパターンを設定できます。バイブレータには6つのパターンがあります。

1 次の項目より選択 →

1 パターン 1

2 パターン 2

3 パターン 3


4 パターン 4

5 パターン 5

6 バイブ後サウンド鳴動

アラームの設定時刻にバイブレータが動作し、約10秒後にアラーム音も鳴ります。


1 OFF

 でパターンを選択すると、そのバイブパターンを確認できます。

6 鳴動時間

アラームの音やバイブレータの鳴動時間を設定できます。

1 ~ で鳴動時間を入力 →

1 ~ 60 秒の間で入力できます。 で入力したい箇所にカーソルを移動できます。鳴動時間が設定されます。

7 スヌーズ

設定した時間にアラームが鳴ったあと、約5分間隔で5回までアラームを鳴らすことができます。

1 次の項目より選択 →



1 ON



スヌーズを設定します。

2 OFF

スヌーズを無効とします。

アラームが鳴ったときに音や振動を止めるにはスヌーズ中のアラーム音や振動は、いずれかのボタンを1つ押しと一時的に止められます。

 または  を押しと、「スヌーズを解除しますか?」と表示されます。

この場合、 で「Yes」を選択して  を押しと、スヌーズが解除され、アラーム音の繰り返しが停止します。

お知らせ

- お買い上げ時には、「時刻」は「0:00」、「曜日設定」は「一度きり」、「アラーム音」は「アラーム 2」、「音量」は「VOL.3」、「バイブ」は「パターン 3」、「鳴動時間」は「30 秒」、「スヌーズ」は「OFF」に設定されています。
- マナーモードやオートサイレントモードを設定しているときは、それらのモードが有効になります。
- アラームを2件以上設定していて、設定時刻が重なるときは、設定時刻の遅いほうが優先されます。先に鳴っていたアラームは、次のアラームが鳴った時点で、スヌーズも含めて停止します。3件のアラームの設定時刻が同じときは、「アラーム 1」が優先されます。
- 通話中に設定時刻になった場合は、通話終了後にアラーム音が作動します。
- 電源を切っているときに設定時刻になった場合は、アラームは鳴りません。

電卓を利用する












10桁までの足し算、引き算、掛け算、割り算ができます。

1 待ち受け画面で

「電卓」画面が表示されます。





2 各ボタンで計算式を入力する

	0 ~ 9 (数字)
	足し算
	引き算
	掛け算
	割り算
	合計
	電卓を終了して元の画面に戻ります。数字入力中はボタンは「AC」(オールクリア)になります。
	小数点
	逆数切り替え
	+/-切り替え
	クリア

3

計算結果が表示されます。

お知らせ

-  (小数点) を押したあと、小数点以下を入力する前に、 を操作したときは、小数点入力がキャンセルされます。
- 計算結果が 11 桁以上になったときは、「ERROR」と表示され、計算できません。
- 計算中に、スケジュールのアラーム時刻になったときなどは、それぞれの動作が優先され、計算は中止されます。

メモ録音を利用する



音声の録音や再生ができます。

音声を録音する

1 待ち受け画面で

「メモ録音」画面が表示されます。

2

「録音優先モード設定」が「ON」の場合は、手順2のあとに「録音機能に入ると圏外状態となります 開始しますか?」と表示されるので、で「Yes」を選択し、を押してください。

3 (録音)




録音開始音が鳴り、録音が始まります。画面には、録音の残り時間が表示されます。



録音を一時停止するには

を押します。再び を押すと、録音が始まります。

録音を中止するには

を押すと、「録音を中止しますか?」と表示されます。この場合、で「Yes」を選択して を押します。


4

録音停止音が鳴り、録音が停止します。保存中と表示されたあとに、「保存しました」と表示され、録音データが保存されます。

お知らせ

- ・オートサイレントモードまたはマナーモードのときは、録音開始音、録音停止音は鳴りません。
- ・留守録音、通話録音、メモ録音合わせて4件まで、最長16秒ずつ保存することができます。
- ・音声が十分な音量で録音できるように、マイクから近距離でお使いください。

保存先の容量が足りない場合

留守録音を設定していると、録音データがいっぱいのときには、待ち受け画面に「」が表示されます。この状態で音声を録音しようとすると「録音件数がいっぱいです」と表示されます。「録音データ」画面で不要なデータを削除してください。

録音優先モードを設定する

録音を電話着信、アラーム、スケジュールの通知より優先するかどうかを設定することができます。

1 待ち受け画面で

「メモ録音」画面が表示されます。

2

「録音優先モード設定」画面が表示されます。

3 次の項目より選択 →

1 ON

録音が優先されます。録音前や録音中は圏外状態となり電話を受けることができません。アラームやスケジュール通知は、録音が終了したあとに鳴動します。

2 OFF

録音前や録音中でも、電話の着信、アラーム、スケジュール通知が可能です。録音中だった場合は、録音は中断され、その時点までの録音データが自動的に保存されます。

お知らせ

- ・お買い上げ時には、「ON」に設定されています。



音声を再生する

1 待ち受け画面で

「メモ録音」画面が表示されます。

2

「録音データ」画面が表示されます。

	未再生のデータです。
	再生済みのデータです。



3 で録音データを選択 → (再生)

選択した録音データの録音日時が表示されます。

4 (再生)

再生が開始されます。



停止するには

 (■) を押し、停止します。もう一度  (■) を押し、手順2の「録音データ」画面に戻ります。







スピーカから音を聞くには

再生中に  (🔊) を押します。レシーバに切り替えるには  (📻) を押します。

音量を調節するには

再生中に、 (+) または  (-) で音量を調節します。

お知らせ

- 手順3の画面(再生前の確認画面)では、 で前の録音データ、 で次の録音データに切り替えることができます。手順4の画面(再生中画面)では、 で再生中のデータの頭出し、 で次の録音データに切り替えることができます。
- オートサイレントモードまたはマナーモードのときに、録音内容を再生しようとする、再生を確認するメッセージが表示されます。この場合、 で「Yes」を選択して  を押し、再生前の確認画面が表示されます。
- 再生中にイヤホン挿入すると、イヤホンから音を聞くことができます。

録音データを削除する

1 待ち受け画面で

「メモ録音」画面が表示されます。

2

「録音データ」画面が表示されます。

3 で削除する録音データを選択 →

サブメニューが表示されます。

4 次の項目より選択 →




1 一件削除

選択した録音データ1件だけを削除します。

2 選択削除

「録音データ」画面が表示されます。次の手順を行ってください。

1 で削除する録音データを選択 → (チェック)

録音データの先頭に「」が付きます。チェックを外すときは、再度  (チェック) を押します。全件選択する場合は、 (1/3) (全件選択) を押します。チェックをすべて外す場合は、 (全件解除) を押します。

2 削除する録音データの選択を終えたら (削除)

全件削除

すべての録音データを削除します。

5 で「Yes」を選択 →

録音データが削除され、「削除しました」と表示されます。

メモ帳を利用する

メモ帳には、1件あたり全角50文字（半角100文字）までのメモを、12件まで登録することができます。

メモを入力する

1 待ち受け画面で

「メモ帳」一覧画面が表示されます。


2 メモを登録する番号を選択 →

入力画面が表示されます。



3 メモを入力／編集 →

メモが保存され、「登録しました」と表示されます。

新規に登録するには

「メモ帳」一覧画面で、未登録の番号を選択して  を押します。

登録済みのメモを編集するには

「メモ帳」一覧画面で、登録済みの番号を選択して  を押し、（編集）を押します。

メモを表示する

1 待ち受け画面で

「メモ帳」一覧画面が表示されます。

2 表示したいメモの番号を選択 →

選択したメモが表示されます。

メモを削除する

1 待ち受け画面で

「メモ帳」一覧画面が表示されます。

2 で削除するメモを選択 →

サブメニューが表示されます。

3 次の項目より選択 →




1 一件削除



選択したメモ1件だけを削除します。

2 選択削除

「メモ帳」一覧画面が表示されます。次の手順を行ってください。

1 で削除するメモを選択 → （チェック）

メモの先頭に「」が付きます。チェックを外すときは、再度 （チェック）を押します。全件選択する場合は、 （全件選択）を押します。

チェックをすべて外す場合は、 （全件解除）を押します。

2 削除するメモの選択を終えたら （削除）

3 全件削除

すべてのメモを削除します。

4 で「Yes」を選択 →

メモが削除され、「削除しました」と表示されます。

位置情報を利用する

位置情報通知機能を設定する

位置情報通知機能を「ON」に設定すると、位置情報通知機能を利用することができます。

1 待ち受け画面で     

暗証番号入力画面が表示されます。


2 暗証番号認証を行う

「暗証番号で認証を行う」(※5-6 ページ)


「位置情報通知」画面が表示されます。

3 


「位置情報通知機能」画面が表示されます。

4 次の項目より選択 → 

1 ON

位置情報通知機能が設定され、「設定しました」と表示されます。待ち受け画面に「」が表示されます。

2 OFF

位置情報通知機能が解除され、「解除しました」と表示されます。「」の表示が消えます。

お知らせ


- お買い上げ時には、「位置情報通知機能」は「OFF」に設定されています。

位置情報通知機能の詳細を設定する

1 「位置情報通知機能を設定する」
(※6-34) の手順 1～2 を行う
「位置情報通知」画面が表示されます。

2 

「詳細設定」画面が表示されます。

3 次の項目より選択 → 

1 通知許可番号

「通知許可番号を登録する」(※6-35 ページ)、「通知先を選択する」(※6-35 ページ)

2 着信音設定

「位置情報が通知されたときの着信音を設定する」(※6-35 ページ)

3 リセット

「位置情報通知機能の設定をリセットする」(※6-35 ページ)

通知許可番号を登録する

位置情報送定の要求（位置検索機能）があったとき、自動的に位置情報を送定する電話番号を登録します。

1 「詳細設定」画面で

「通知許可番号」画面が表示されます。

2

「通知許可番号設定」画面が表示されます。

3 通知許可を登録する番号を選択 →

通知許可番号の入力画面が表示されます。


4 ~ 、、 で通知許可番号を入力 →

「通知許可パスワードを入力して下さい」と表示されます。

5 ~ で通知許可パスワードを入力 →

通知許可番号が設定され、「設定しました」と表示された後、「通知許可番号設定」画面が表示されます。続けて他の通知許可番号を登録するときは、手順3～5を繰り返します。

お知らせ

- 通知許可番号は20桁まで入力できます。
- 通知許可パスワードは1～8桁まで入力できます。
- 手順3では （初期設定値）は選択できません。

通知先を選択する

本電話機の位置情報をセンターに通知（自己位置通知機能）する際の、通知先の許可番号を選択します。

1 「詳細設定」画面で

「通知許可番号」画面が表示されます。

2

「通知先選択」画面が表示されます。

3 通知先とする番号を選択 →

「設定しました」と表示された後、「通知許可番号」画面が表示されます。

お知らせ

- お買い上げ時には、「通知先選択」は「初期設定値」に設定されています。

位置情報が通知されたときの着信音を設定する

センターからの位置情報送定の問い合わせに応じて本電話機の位置情報を送ったときに、送信確認音を鳴らすかどうか設定します。

1 「詳細設定」画面で

「着信音設定」画面が表示されます。

2 次の項目より選択 →

1 ON

送信確認音が設定され、「設定しました」と表示された後、「詳細設定」画面が表示されます。

2 OFF

送信確認音が解除され、「解除しました」と表示された後、「詳細設定」画面が表示されます。

お知らせ

- お買い上げ時には、「着信音設定」は「ON」に設定されています。

位置情報通知機能の設定をリセットする

位置情報機能の設定を初期値に戻します。（リセット）

1 「詳細設定」画面で

「位置情報機能の設定をリセットしますか?」と表示されます。

2 で「Yes」を選択 →

位置情報通知機能の設定がリセットされ、「リセットしました」と表示されます。

自己位置通知機能を利用する

「位置情報通知機能」を「ON」に設定すると、本電話機で位置情報を登録することができます。センターから位置情報送付の問い合わせがあったときは、本電話機であらかじめ登録した位置情報が送付されます。また、位置情報と一緒にステータスコードも登録することができます。

① 位置情報のみを登録する

1 待ち受け画面で  を約 1 秒以上押す
「位置情報送付」と表示されます。

2  または  (発信)

「位置情報動作中」と表示された後、「送信終了」と表示されます。

3 

② 位置情報とステータスコードを登録する

センターへ登録するステータスコードが「10」のときの設定方法を例にしています。

1 待ち受け画面で    

2  または  (発信)

「位置情報動作中 (ステータス 10)」と表示された後、「送信終了」と表示されます。

3 

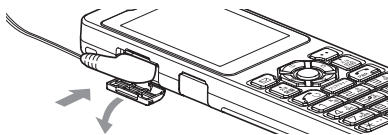
お知らせ

- ステータスコードについては、ご利用の位置情報サービス提供会社にお問い合わせください。

イヤホンマイクを利用する

イヤホンマイク端子の 使いかた

イヤホンマイク端子には、市販のイヤホンマイク（平型プラグ）を接続してご利用いただけます。接続ケーブルは完全に装着してください。スイッチ付イヤホンマイクを使用すると、そのスイッチで電話を受けたり、切ったりすることができます。イヤホンはモノラル対応ですので、ステレオイヤホンを接続してもモノラルで鳴動します。



ご注意

- WX01J BJはUSB端子にUSB型イヤホンマイクを接続してご利用いただけます。

イヤホン装着時の鳴動先を 設定する

イヤホンマイクを装着している状態で電話がかかってきたときに、鳴動先を電話機本体にするか、イヤホンマイクにするかを設定します。

1 待ち受け画面で

「音」画面が表示されます。

2

「イヤホン装着時鳴動先」画面が表示されます。

3 次の項目より選択 →

1 本体

電話がかかってきたときに、電話機本体が鳴動します。

2 イヤホン

電話がかかってきたときに、イヤホンマイクが鳴動します。

お知らせ

- お買い上げ時には「本体」に設定されています。
- イヤホン装着時鳴動先の設定は、イヤホン装着時のみ有効です。

イヤホン自動応答を 設定する

電話がかかってきたときに、イヤホンマイクで自動的に電話を受けることができるように設定できます。

1 待ち受け画面で

「発着信」画面が表示されます。

2

「イヤホン自動応答」画面が表示されます。

3 次の項目より選択 →

1 ON

着信音が約5秒鳴った後に、イヤホンマイクで自動的に電話を受けることができます。イヤホン自動応答が設定され、「設定しました」と表示されます。

2 OFF

イヤホン自動応答が解除され、「解除しました」と表示されます。

お知らせ

- お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。
- 「留守録音設定」が0～5秒に設定されている場合は、「留守録音設定」が優先されます。
- 本機能を「ON」に設定していても、着信時にイヤホンマイクを装着した場合は、自動応答しません。
- 本機能を「ON」に設定していても、「安全運転モード」が設定されている場合、イヤホンマイクによる通話はできません。
- 本機能を「ON」に設定していると、着信時にイヤホンマイクを抜いても自動応答します。
- 着信音は鳴動先の設定に依存します。
- スイッチ付イヤホンマイクをご使用の場合は、イヤホンマイクのスイッチで電話を受けたり切ったりできます。

イヤホン装着時に電話を受ける

イヤホンマイクが完全に接続されているのを確認してください。

1 着信音が鳴る

着信時にイヤホンマイクを接続したときにはイヤホン自動応答が「ON」でも、イヤホンマイクで電話を受けることができません。本電話機のマイクとレシーバで通話してください。「イヤホン自動応答を設定する」(※ 6-37 ページ)

2 を押して通話

スイッチ付イヤホンマイクをご使用の場合は、イヤホンマイクのスイッチでも電話を受けることができます。

本電話機で通話中にイヤホンマイクを装着したときには

イヤホンマイクで通話を継続できます。

通話中にイヤホンマイクを抜いたときには

本電話機のマイクとレシーバで通話してください。イヤホンマイクを接続して通話中に、「ハンズフリー通話」または「スピーカ受話」を設定したときは、イヤホンマイクを抜いても設定した通話モードで通話を継続できます。「手に持たずに通話する(ハンズフリー通話/スピーカ受話)」(※ 2-14 ページ)

3 通話が終わったら

スイッチ付イヤホンマイクをご使用の場合は、イヤホンマイクのスイッチでも電話を切ることができます。

お知らせ

- 着信時にイヤホンマイクを抜いたときは、イヤホン自動応答が「ON」であれば自動応答します。
- 着信時にイヤホンマイクが接続されていないときには、イヤホン自動応答が「ON」でもイヤホンマイクで電話を受けることができません。「イヤホン自動応答を設定する」(※ 6-37 ページ)
- 安全運転モードに設定されているときは、イヤホンマイクを接続していても通話できません。「安全運転モードを設定する」(※ 2-51 ページ)

ソフトウェアを更新する


本電話機に内蔵されているソフトウェアがバージョンアップされた場合、インターネット経由で最新のソフトウェアに更新することができます。ソフトウェア更新にかかわる情報料、通信料は無料です。

ご注意

- ・ソフトウェア更新を安全に完了させるため、以下の点に注意してください。
 - ・ソフトウェア更新は、電池マーク表示が2本以上の状態で行ってください。電池マーク表示が1本以下の場合、ソフトウェア更新は行われません。
 - ・ソフトウェア更新は、公衆の電波の強い場所で行ってください。
 - ・ソフトウェア更新を実施している間は、手順に記載されている以外の操作を行わないでください。また、電話を受けることも、かけることもできません。
 - ・電話機からソフトウェア更新ができない場合、本電話機とパソコンをUSBケーブルで接続して、パソコンから本電話機のファームウェアをアップデートすることができます。詳しくは、パソコンからサポート Web サイト (<http://www.jrcphs.jp/>) をご覧ください。

1 待ち受け画面で

更新サーバに接続されます。ソフトウェアのダウンロードが完了すると「バージョンアップを開始します よろしいですか?」と表示されます。

「ソフトウェア更新」がグレー表示で選択できない場合は、待受モードを公衆モードに変更してください。変更できない場合は、電話機からソフトウェア更新はできません。「待受モードを切り替える (待受モード設定)」(※ 7-2 ページ)

2 で「Yes」を選択 →

数回再起動後、ソフトウェア更新が完了し、待ち受け画面が表示されます。